

112 国交省安全政策課長をお迎えしてセミナー

運送業界の健康支援を生きがいに



いよいよ、24日は二つの緊急テーマで第9回 OCHIS セミナーを開催します。何が緊急に必要かといえば、「健康起因事故対策」と「SAS対策」です。まず、本年4月18日付で国交省から「事業用自動車の運転者の健康管理マニュアル」(改訂)が発出され、続いて9月17日には「体調急変に伴う事故を防止するための対策の再徹底」が出ています。この背景には、健康起因事故対策に対する国交省の「本気度」が伺われます。

■著名な講師陣と、ドライブレコーダーによる事例報告
第9回 OCHIS セミナーでは、国交省本省から安全政策課の小林課長をお迎えし、健康起因事故防止に関しての国の施策を解説いただきます。読者の方は、「なぜ OCHIS に本省の課長が、しかも大阪開催にわざわざ？」と不思議に思われるか

もしれませんね。それは、運輸関係者へのサポートを地道に重ねてきた、 OCHIS への「信頼と認知」であると、勝手ながら自負しています。そして9月、小林課長とは中部運輸局など2度のジョイント講演の機会をいただき、私は課長のマニュアル解説を受ける形で施策の具体的な進め方を中心に講演・コーディネートを務めました。

次に、当日の「強力なお助けマン」が、本年立ち上がった国交省の事業用自動車事故調査委員会委員長の酒井一博氏(労働科学研究所所長)です。酒井氏には同セミナーでの講演や両輪会へのご参加はもちろん、頻りに、しかも真摯に情報交換の機会をいただいています。いわ

《全日本トラック協会 SAS 検査受託機関》
NPO 法人 ヘルスケアネットワーク (OCHIS)
副理事長 作本 貞子
「安全と健康を推進する協議会(両輪会)」代表
TEL : 06-6965-3666
FAX : 06-6965-5261
東京オフィス TEL : 03-3295-1271
E-mail sakumoto@ochis-net.com
HP <http://sas.ochis-net.jp/>

ば「事業用自動車の安全と健康」への「熱き思い」を共有する大切なビジネスパートナーです。さらに、「必見の価値あり」と多くの方にご覧いただきたいのが、2台のドライブレコーダーが捉えた健康起因事故の映像です。しかもこの事例には、事故防止対策に不可欠なノウハウがほぼ凝縮されています。他社の参考になれば」と、事例発表を快く承知してくださった梅田運輸倉庫さまの懐の深さに、改めて感謝申し上げます。

■治療完結を目指した SAS 対策
二つ目のテーマは、SAS 対策です。今回は治療まで達成していたため SASS スクリーニング検査後の社内での進め方について解説します。「SAS 対策は定期健康診断と同じイメージで」と、訴え続けてきましたが、残念ながら道半ばと言わざるを得ません。対応に困った事業者が日々 OCHIS に相談を持ちかけてこれれます。その相談内容とアドバイスをお示しするのが、私が担当する二つ目のテーマです。

(次回は11月10号に掲載)